

## 『自動車整備士 1 級小型筆記 問題と解説 平成 29 年版』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「自動車整備士 1 級小型筆記 問題と解説 平成 29 年版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び致します。

頁数等	内 容	
第 3 章 シャシ 3. 電動式パワー・ステアリング (EPS) ■ モード切り替えスイッチ 252 ページ 【3】	誤	【3】 図 1 に示すモード別信号電圧特性をもつ図 2 の EPS の電子式モード切り替えスイッチ回路の点検に関する記述として、 <b>適切なものは次のうちどれか</b> (図 1 と 2 は【2】と同じ)。[29.3]
	正	【3】 図 1 に示すモード別信号電圧特性をもつ図 2 の EPS の電子式モード切り替えスイッチ回路の点検に関する記述として、 <b>不適切なもの</b> は次のうちどれか (図 1 と 2 は【2】と同じ)。[29.3]
第 3 章 シャシ 8. 振動・騒音 ■ タイヤ 380 ページ ポイント解説 【3】 3.	誤	【3】 2. LFV (ラテラル・フォース・バリエーション) はタイヤの幅方向 (横方向) の力の変動をいう。また、RFV (ラジアル・フォース・バリエーション) はタイヤの半径方向 (縦方向) の力の変動をいう。 3. ハーシュネスが発生した場合、振動周波数は 30~60Hz であり、バイアス・タイヤの一次成分の固有振動数に関する。
	正	【3】 2. LFV (ラテラル・フォース・バリエーション) はタイヤの幅方向 (横方向) の力の変動をいう。また、RFV (ラジアル・フォース・バリエーション) はタイヤの半径方向 (縦方向) の力の変動をいう。 3. ハーシュネスが発生した場合、振動周波数は 30~60Hz であり、 <b>ラジアル</b> ・タイヤの一次成分の固有振動数に関する。
解答 第 5 章 環境・安全 544 ページ 左段 下から 6 段目	誤	517P 【1】 3 【2】 1
	正	517P 【1】 3 【2】 <b>4</b>